

令和 7 年 5 月 30 日
愛 媛 大 学

令和7年度 SCV 委嘱状、ピア・サポート活動証明書授与式を実施 ～SCV 新規加入者によるボランティア活動への決意表明と ピア・サポート活動証明書被授与者による授与挨拶～

愛媛大学では、「スチューデント・キャンパス・ボランティア」（通称 SCV）に対する委嘱状、ピア・サポート活動証明書授与式と教職員との懇親会を下記のとおり開催します。

本式典では、今年度新たに SCV に加入した学生を対象に、愛媛大学から委嘱状の授与を行います。あわせて、今年度から新たに導入された「ピア・サポート活動証明書」の授与も実施し、活動実績が認められた学生 9 人へ交付します。新規加入者代表による今後の活動に向けた決意表明に加え、ピア・サポート活動証明書被授与者による挨拶を予定しており、学生が学内外での活動に積極的に関わっていくための意識醸成の場としても、意義深い催しとなっております。

また、式典後には、学生と大学教職員との懇親会を行います。新規加入者の多くは新入生であるため、大学生活の初期段階において、学生の主体的な学びと成長を促す重要な機会となります。

つきましては、下記のとおり、授与式を開催しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和 7 年 6 月 5 日（木）9 時 30 分～10 時 00 分 委嘱状、ピア・サポート活動証明書授与式
11 時 00 分～12 時 00 分 教職員との懇親会

場 所：城北キャンパス 共通講義棟 B 1 階 CRI-1

対 象：愛媛大学スチューデント・キャンパス・ボランティア新規登録者 約 120 人
ピア・サポート活動証明書被授与者 9 人

駐車場：報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門守衛室で手続を行い、来客用駐車場を利用してください。

※スチューデント・キャンパス・ボランティアは、四国の文化「お接待」の心に学び、「学生による学生のための」ボランティア団体として発足しました。愛媛大学公認の準正課教育活動の一つであり、9 つの団体それぞれが学習支援、生活支援、障害学生支援、留学生支援などの特化した分野でのボランティア活動を行っています。



※送付資料 3 枚（本紙を含む）

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学 Student Campus Volunteers

統括 八塚 愛里沙

Tel：089-927-9165

Mail：scv.ehime@gmail.com

令和7年度「SCV 委嘱状、ピア・サポート活動証明書授与式」及び 「懇親会」について

1. 日時

令和7年6月5日（木） 9:30～12:00

2. 開催形式・場所

《SCV 委嘱状、ピア・サポート活動証明書授与式》城北キャンパス 共通講義棟 B 1階 CRI-1
《懇親会》同上

3. 次第

（1）SCV 委嘱状、ピア・サポート活動証明書授与式（9:30～10:00）

- ①開式
- ②委嘱状交付
→川口和仁 教育・学生支援副機構長から SCV 新規登録者2人へ交付
- ③ピア・サポート活動証明書交付
→川口和仁 教育・学生支援副機構長からピア・サポート活動証明書被授与者へ交付
- ④川口和仁 教育・学生支援副機構長 挨拶
- ⑤SCV 新規登録者代表挨拶
→代表者2人による参加決意及び今後の抱負
- ⑥ピア・サポート活動証明書被授与者代表挨拶
→代表者2人による挨拶と今後の抱負
- ⑦閉式

※ピア・サポート活動証明書：

スチューデント・キャンパス・ボランティアにおいて、ボランティア活動に従事し、要件を満たした者の、ピア・サポートに関する知識、技能、態度等に関する学びの成果を証明するものです。

（2）SCV 懇親会・飲食あり（11:00～12:00）

- ①開会
- ②列席教職員の紹介・激励の挨拶
- ③新規登録者、ピア・サポート活動証明書被授与者の抱負
- ④意見交流・質疑応答
- ⑤写真撮影
- ⑥閉会

以上

愛媛大学ピア・サポート活動証明書

CERTIFICATE

氏 名

（学部・学生証番号）

上記の者が、ピア・サポートに必要とされる知識、スキル、態度等に関する学びを活かし、愛媛大学スチューデント・キャンパス・ボランティア（通称「SCV」）にてボランティア活動に従事し修得した成果について、下記のとおり証明します。

〈活動の概要〉 [活動の期間] 令和 年 月 から 令和 年 月 まで（延べ 時間）

ESMO（愛媛大学メンターズ）に所属。新入生の大学生生活移行支援、夏期オープンキャンパスでのキャンパスツアーの実施、未来の愛大生である中高生を対象に進学説明会等の企画を企画立案実施した。2回生からの1年半は、代表として団体の活動をマネジメントした。特にコロナ禍の活動であったため顧問教員への相談を密にしたほか大学事務局との協力を重ねたことで、情報収集・分析力、適切なコミュニケーション力、多様な人との協働力等の力を身に付けることができた。また、メンタリングをつうじて、メンターから私を形容する言葉として「寛容」をプレゼントされた。今後は、培った「背景を読む力」を活かし、問題の本質を捉え、様々な課題解決に貢献したいと考えています。（310文字）

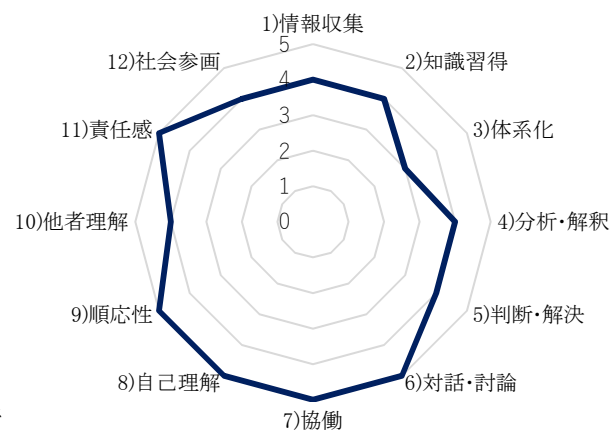
〈学びの成果〉

学習科目等	結果
相互理解を深めるコミュニケーション実践学	秀
相互学習を促す形式的フィードバック実践学	秀
外化を促す形式的フィードバック実践学	優
SCVでの60時間以上の活動	達成
メンタリング(1時間/回、全6回)	実施済
学生支援センター主催セミナー	受講済
その他の学び	2件有

備考1 学生支援機構学生支援センター主催のセミナーには、「自己理解・他者理解」「傾聴力」「思考力」「プロジェクト・マネジメント」「情報処理」がある。

備考2 「その他の学び」とは、ピア・サポート力の涵養に繋がったと自身で評価する科目を充てる。

〈愛大学生コンピテンシー修得状況〉



備考3 コンピテンシー修得度は、メンタリング後の自己評価